

# 地域公共交通の現状の把握及び整理

## 1 北谷町の地域特性及び交通特性の把握

### 1-1 地域特性の把握

#### (1) 人口動向

##### ①人口・世帯数

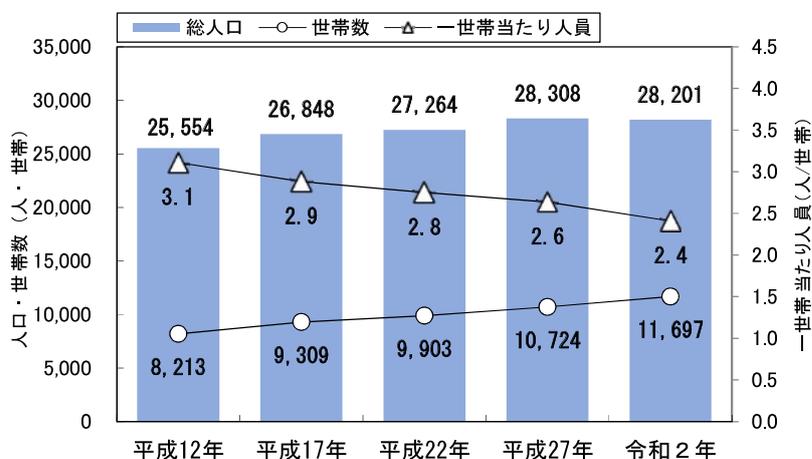
北谷町の総人口は国勢調査によると、令和2年10月1日時点で28,201人となっており、平成27年まで増加傾向であったものの、平成27年から令和2年にかけて微減し、10年前と比較すると、937人増加している。

なお、「第六次北谷町総合計画（令和4年3月）」によると、将来人口は令和8年が29,673人、令和13年が30,007人と増加することが予測されている。

世帯数は令和2年10月1日時点で11,697世帯となっており、年々増加傾向となっており、10年前と比較すると、1,794世帯増加している。

一世帯当たり人員を見ると、平成17年には2.9人/世帯であったものが、令和2年には2.4人/世帯と減少しており、核家族化が進行している。

■総人口・世帯数及び一世帯当たり人員の推移



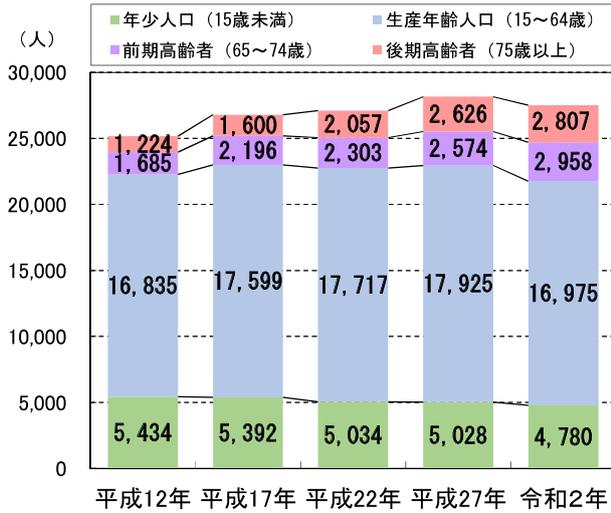
出典：国勢調査（各年10月1日現在）

##### ②年齢3区分別人口

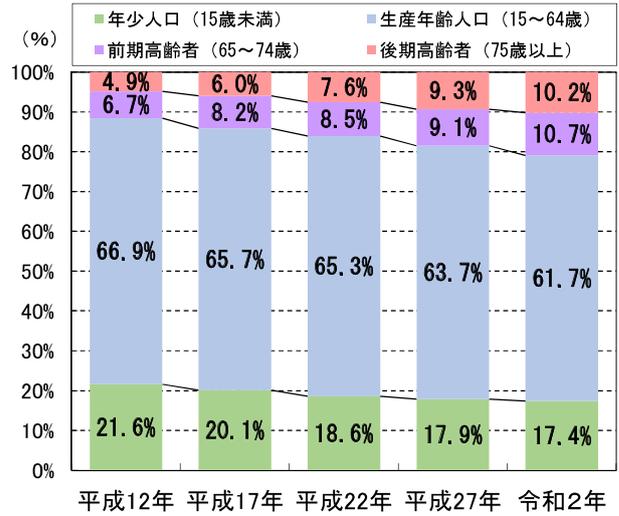
年齢3区分別人口は10年前（平成22年）と比較すると、老年人口（前期高齢者＋後期高齢者）が増加し、年少人口と生産年齢人口が減少傾向となっており、緩やかに少子高齢化の傾向が続き、平成27年以降、老年人口が年少人口を上回っている。

令和2年の年齢3区分別人口構成比は年少人口が17.4%、生産年齢人口が61.7%、老年人口（前期高齢者＋後期高齢者）が20.9%となっており、推移を見ると、老年人口が増加し、年少人口と生産年齢人口が減少している。

### ■年齢3区分別人口の推移



### ■年齢3区分別人口構成比の推移

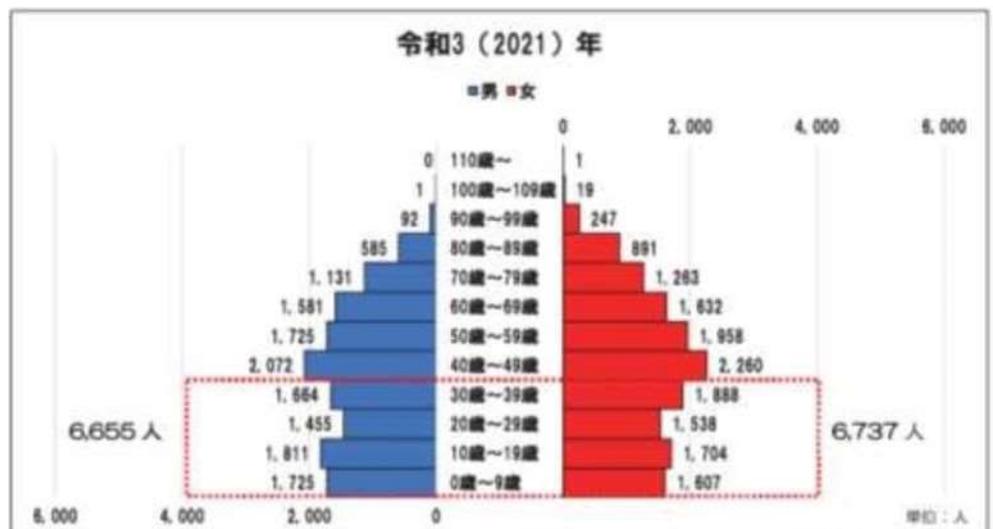
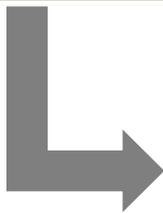
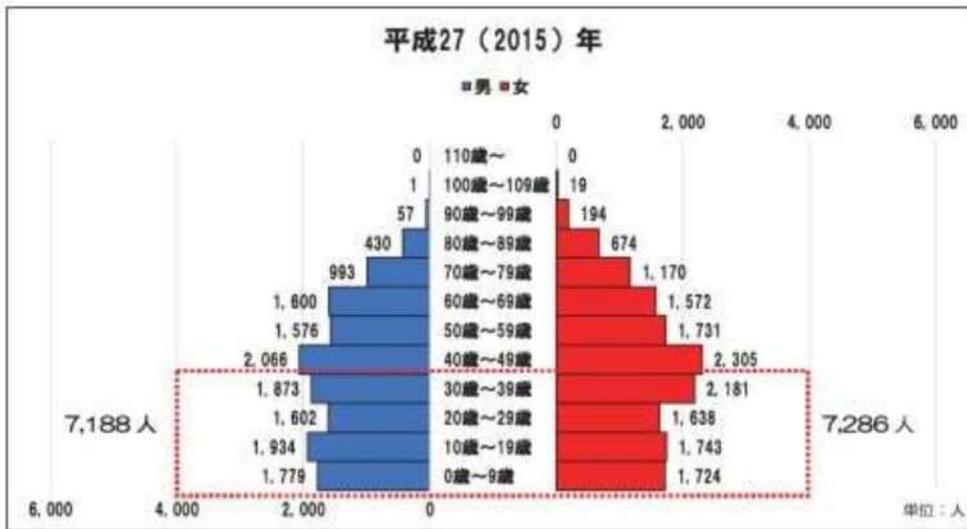


出典：国勢調査（各年10月1日現在）

### ③10歳階級別人口

平成27年と令和3年の10歳階級別人口を比較すると、男女とも40歳未満の人口が減少しており、特に20~29歳や30~39歳の男女で大きく減少している。

### ■10歳階級別人口の推移



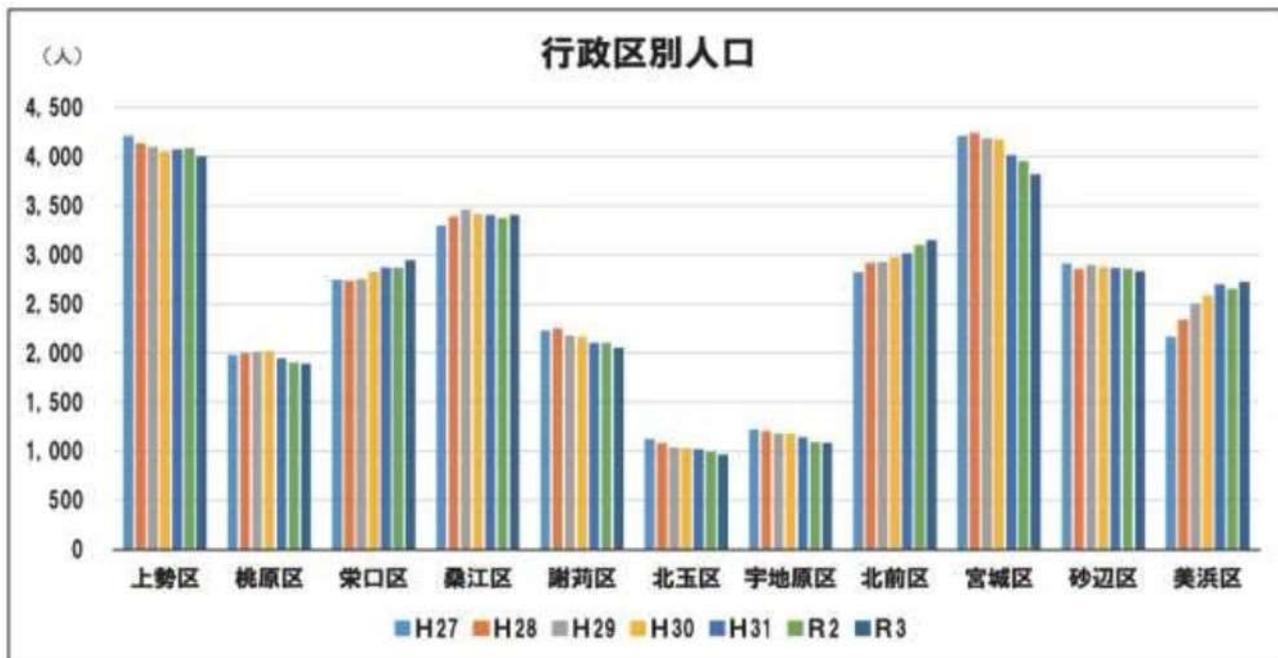
資料：住民基本台帳

出典：第2期北谷町人口ビジョン まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和4年3月）

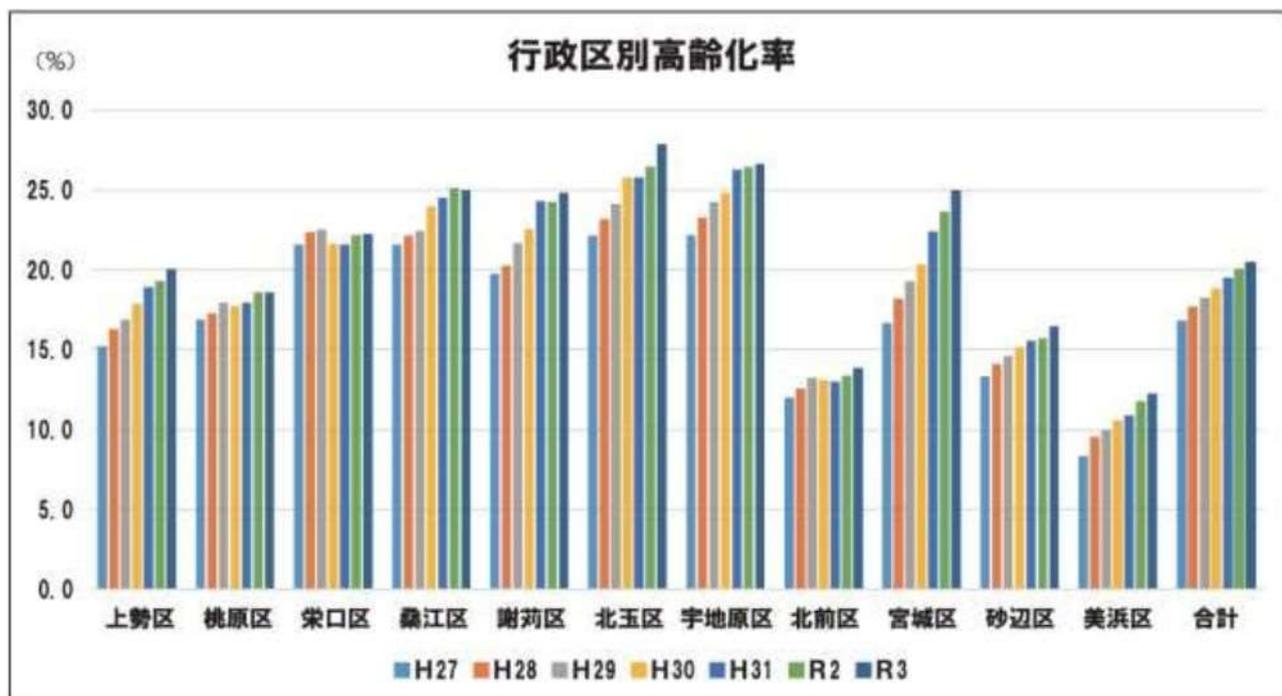
#### ④行政区別人口・高齢化率

平成27年と令和3年の行政区別人口を比較すると、栄口区、桑江区、北前区及び美浜区で増加しており、それ以外の7行政区で減少している。

高齢化率は、全ての行政区で上昇しており、北玉区が27.9%、宇地原区が26.6%と高くなっている。平成27年と令和3年の行政区別高齢化率を比較すると、宮城区、謝苅区、北玉区及び宮城区で5%以上増加している。



資料：住民基本台帳



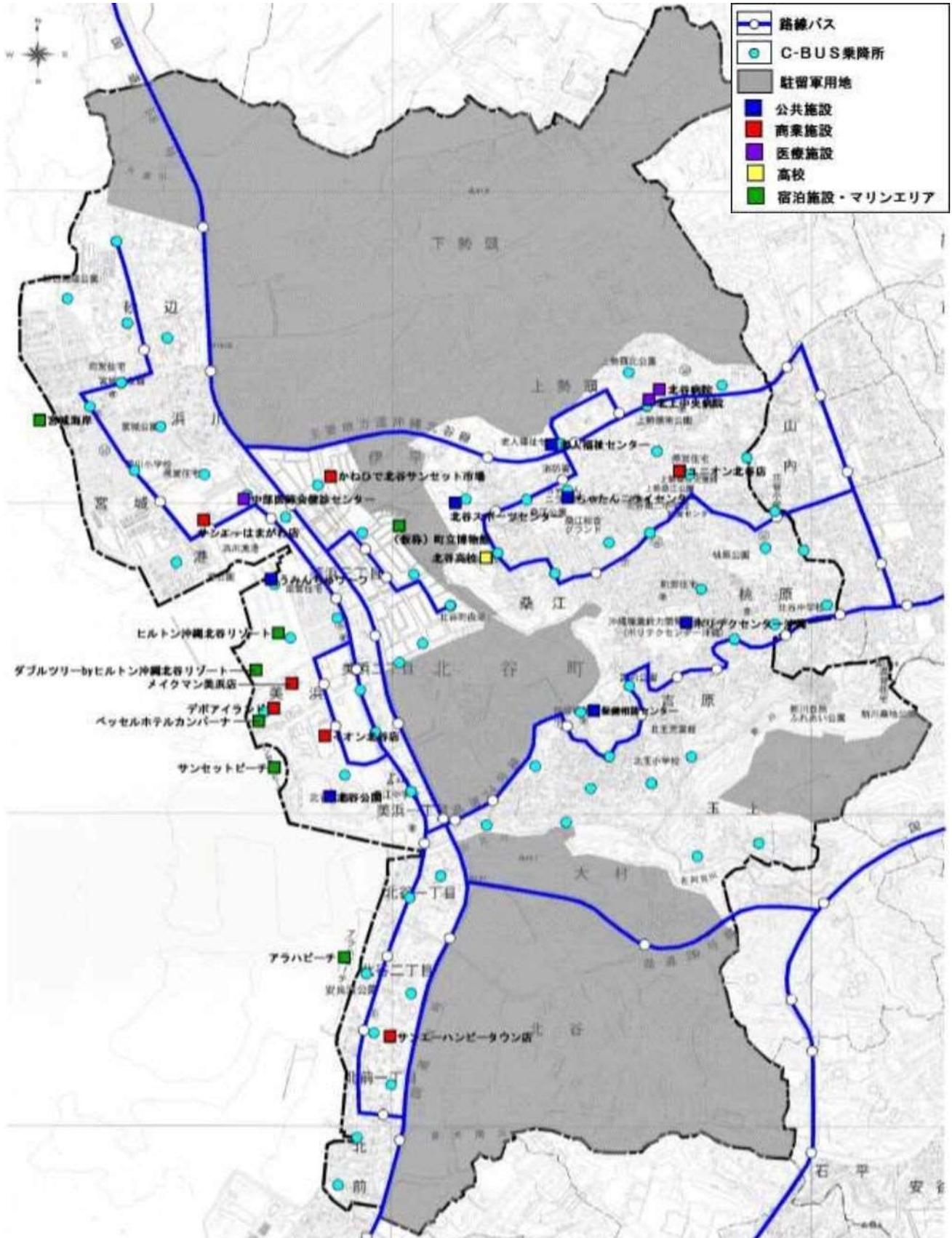
資料：住民基本台帳

出典：第2期北谷町人口ビジョン まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和4年3月）

## (2) 主要施設分布状況

町内の公共公益施設は東側エリア（桑江区、宇地原区等）に、商業施設は美浜区や北前区（ハンビーエリア）に、医療施設は県道 23 号線（沖縄北谷線）沿いに集中し、観光資源・観光施設は美浜アメリカビレッジやビーチ、遺跡などが分布している。

■主要施設分布状況図



### (3) 観光動向

#### ①観光地・観光施設分布状況

北谷町は西海岸地域における美浜アメリカビレッジやハンビー地区、新たに供用開始したフィッシャリーナ地区には商業・観光施設が集積し、都市型リゾート地として県内外から多くの観光客が来訪している。

沖縄県が実施した「令和2年度観光統計実態調査」によると、観光客の23.2%が美浜アメリカビレッジ地区を来訪している。

#### ■沖縄旅行中に訪れた観光地・観光施設

海・ビーチ・海浜リゾート	51.0
道の駅	41.8
海洋博記念公園(美ら海水族館等)	28.5
世界遺産(首里城、識名園、城跡等)	27.4
北谷・アメリカンビレッジ	23.2
景勝地(万座毛、東平安名崎、川平湾等)	21.3
農水産物の直売所	16.2
あしびなー	11.6
博物館・民俗資料館	11.2
工房・工芸体験施設(陶芸、紅型、琉球ガラス等)	11.2
DFS(おもろまち)	10.4
イオンモール沖縄ライカム	10.1
テーマパーク型施設(琉球村・玉泉洞等)	10.0
原生林やマングローブ林	9.9
植物園・動物園	8.3
戦跡地	8.0
サンエーメインプレイス(おもろまち)	6.3
琉球音楽・舞踊施設・ライブハウス	3.2
宜野湾コンベンションシティエリア	3.2
その他	4.5

#### ■主要な観光・地域資源

出典：令和2年度観光統計実態調査



出典：第1次北谷町観光振興計画（改訂版）（令和2年3月）



## (4) 流動特性

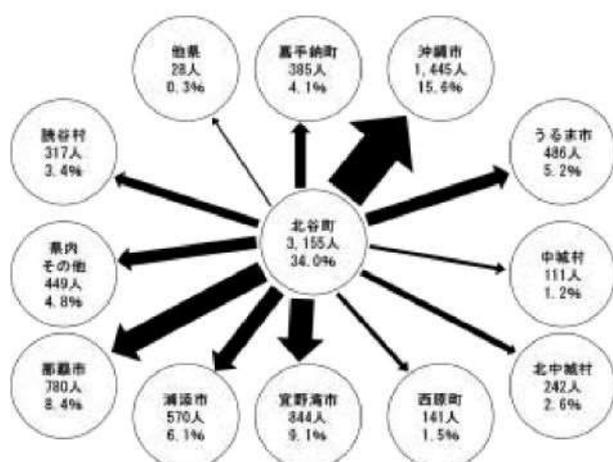
### ①通勤者

令和2年国勢調査によると、北谷町に常住する就業者（15歳以上）の勤務場所は、最も多いのが北谷町内（34.0%）、次いで沖縄市（15.6%）、宜野湾市（9.1%）となっており、町内や近隣市への通勤が多くなっている。

また、北谷町内で従業している者（15歳以上）の常住地（住んでいる場所）は町内が30.0%と最も多く、次いで沖縄市（19.7%）、宜野湾市（11.9%）となっている。沖縄市、うるま市、中城村、北中城村、宜野湾市、嘉手納町、読谷村においては流出よりも流入する通勤者が多くなっている。

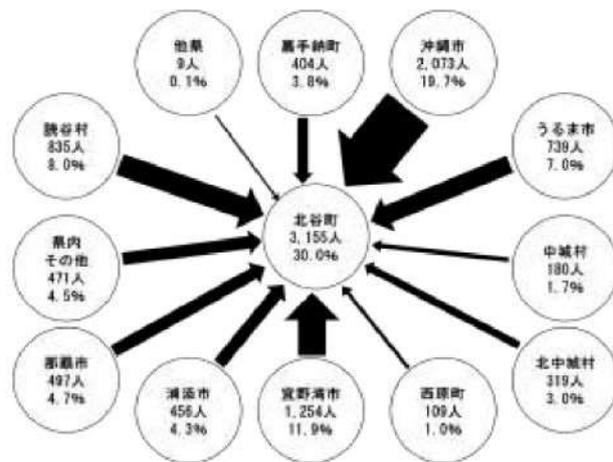
#### ■常住地による従業市町村

※15歳以上就業者：9,291人



#### ■町内に従業する者の常住地

※15歳以上就業者：10,501人



出典：令和2年国勢調査

### ②通学者

北谷町に常住する通学者（15歳以上）の通学先は、最も多いのが北谷町内（32.3%）で、次いで沖縄市（13.4%）、宜野湾市（12.6%）となっており、町内や近隣市への通学が多くなっている。

北谷町内に通学する者（15歳以上）の常住地（住んでいる場所）は、町内が46.6%と最も多く、次いで沖縄市（22.5%）となっている。

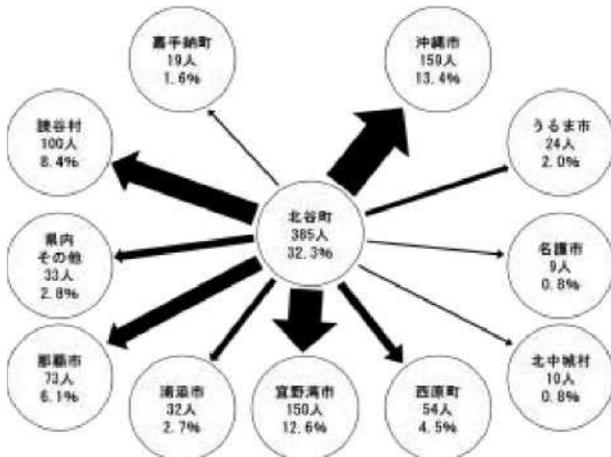
北谷中学校と桑江中学校の進路先（令和3年度）は次の通りで、町外への高校が多くなっている。

○北谷中学校…北谷高校 47.4%、読谷高校 8.2%、コザ高校 7.6%、球陽高校 7.0%

○桑江中学校…北谷高校 30.6%、読谷高校 26.1%、宜野湾高校 6.0%、美来工科高校 6.0%

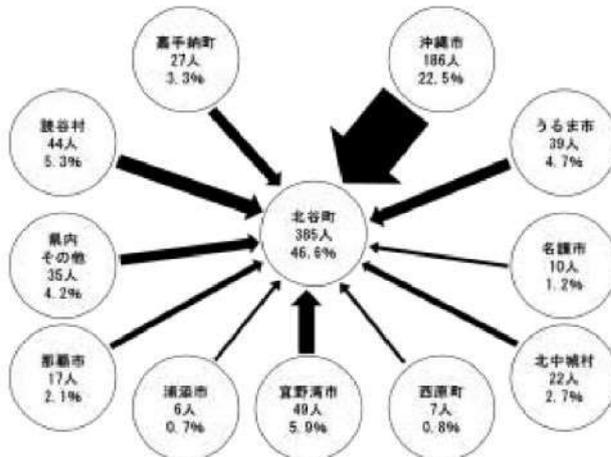
#### ■常住地による通学市町村

※15歳以上通学者：1,191人



#### ■町内に通学する者の常住地

※15歳以上通学者：827人



出典：令和2年国勢調査

## 1-2 既存公共交通の現状把握

### 1-2-1 公共交通の現状

#### (1) 路線バス

路線バスは(株)琉球バス交通、沖縄バス(株)の2社により、12系統が運行している。

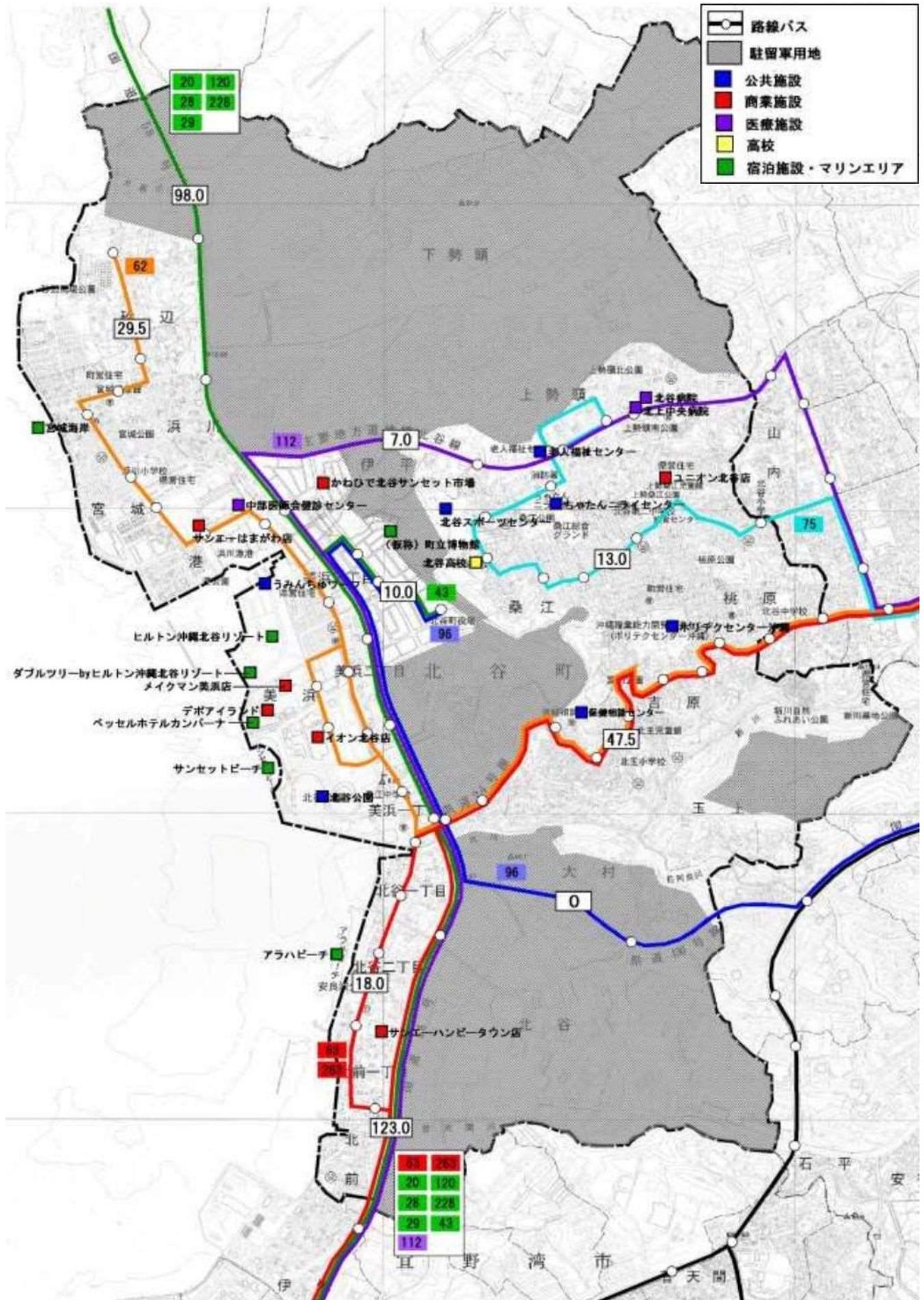
路線バスの運賃は対距離運賃制度で、初乗り運賃が160円となっており、基本運賃や通勤・通学定期券以外に土日祝1日限定フリー乗車券、日祝ファミリー割引といった割引制度や免許返納者割引を行っている。

- ・土日祝1日限定フリー乗車券…土・日・祝日に限り、全線乗り放題（那覇バス、琉球バス交通）
- ・日祝ファミリー割引…日曜日・祝日に大人と小学生以下のこどもと一緒にバスに乗り、運賃をOKICAか現金で支払う場合、大人1人につきこども3人まで、こども運賃が無料。
- ・免許返納者割引…運転免許証を自主返納した方（何歳でも）は、沖縄バス、琉球バス交通、東陽バス、那覇バスを利用する際、「運転経歴証明書」をバス乗車時に乗務員に提示すると、運賃が半額。

#### ■路線バス系統別運行サービス

系統番号	系統名	起終点	事業者	運行本数		
				平日	土	日祝
20	名護西線	那覇BT⇔名護BT	琉球バス交通・沖縄バス	6.0	6.0	6.0
28	読谷（楚辺）線	那覇BT⇔読谷BT	琉球バス交通・沖縄バス	49.0	30.0	30.0
29	読谷（喜納）線	那覇BT⇔読谷BT	琉球バス交通・沖縄バス	6.0	4.0	4.0
43	北谷線	那覇BT⇔北谷町役場	沖縄バス	10.0	7.0	7.0
62	中部線	読谷BT⇔砂辺駐車場	琉球バス交通	29.5	25.5	25.5
63	謝苺線	具志川BT⇔那覇BT	琉球バス交通	16.0	15.0	12.0
75	石川北谷線	東山駐車場⇔老人福祉センター前	琉球バス交通	13.0	8.0	8.0
96	北谷～イオンモール線	北谷町役場⇔イオンモール沖縄ライカム	沖縄バス	—	1.0	1.0
112	国体道路線	那覇BT⇔具志川BT	琉球バス交通	7.0	4.0	4.0
120	名護西空港線	那覇空港国内線ターミナル⇔名護BT	琉球バス交通・沖縄バス	26.0	26.0	26.5
228	読谷おもろまち線	おもろまち駅前広場⇔読谷BT	琉球バス交通・沖縄バス	11.0	10.0	10.0
263	謝苺おもろまち線	おもろまち駅前広場⇔具志川BT	琉球バス交通	2.0	2.0	2.0

■路線バス系統及び運行本数 ※口囲みは平日の運行本数を示す



## (2) 空港リムジンバス

空港リムジンバスは沖縄バス(株)と(有)カーリー観光の2社が運行しており、那覇空港と本島中北部の主要リゾートホテル等を連絡している。

乗車券は那覇空港リムジンバスカウンター、那覇バスターミナル及び立ち寄り先ホテル等で購入する必要があり、飛行機を利用しない人や、ホテル間の移動でも利用可能となっている。

### ■空港リムジンバスの運行概要

会社	運行ルート	運行便数	運賃(大人)
沖縄バス(株)	那覇空港～那覇バスターミナル～プリンスホテル～ムーンオーシャン～ラグナガーデン～ザ・ビーチタワー～ベッセルホテル～ラ・ジェント北谷～ヒルトン北谷～レクター沖縄～ダブルツリーby ヒルトン(～読谷バスターミナル)(Aエリア、ABエリア)	4往復	那覇空港～北谷町内ホテル：810円
(有)カーリー観光	瀬長島～那覇空港～サンエーパルコシティ～アメリカビレッジ前～ベッセルホテルカンパーナ～ラ・ジェント北谷～ヒルトン北谷～レクター沖縄～ダブルツリーby ヒルトン	2往復	那覇空港～北谷町内ホテル：810円

## (3) 北谷エアポートエクスプレス

北谷エアポートエクスプレスは、令和3年11月から那覇空港と北谷トランジットセンター(うみんちゅワープ)を45分(3往復)で直接結んでいる。利用する際は、北谷タウンマネジメント&モビリティサービス合同会社ホームページより事前予約(乗車日前日の正午まで)が必要で、当日空席がある場合はカウンターで直接購入することも可能となっている。



### 【料金(旅費に含まれるもの)】

- ・バス代金(片道)  
 : 大人(13歳以上) 1,500円、小人(6～12歳) 750円、幼児(5歳以下) 無料
- ・シーフードハウスピア 54 食事券(大人 500円、小人 250円) 又はポーたま 1 個引換券(那覇空港国内線到着ロビー店、北谷アメリカビレッジ店で利用可能)
- ・バスガイド

出典：国土交通省ホームページ

## (4) 北谷町コミュニティバス

### ① 運行概要

北谷町コミュニティバスは、平成 29 年 6 月から路線バス型として運行していたが、令和 3 年 7 月 1 日から区域運行（デマンド型）に変更となっている。

区域運行（デマンド型運行）とは、事前予約に応じて、希望のバス停から希望のバス停まで運行するもので、予約受付センターへ電話予約が必要となっている。

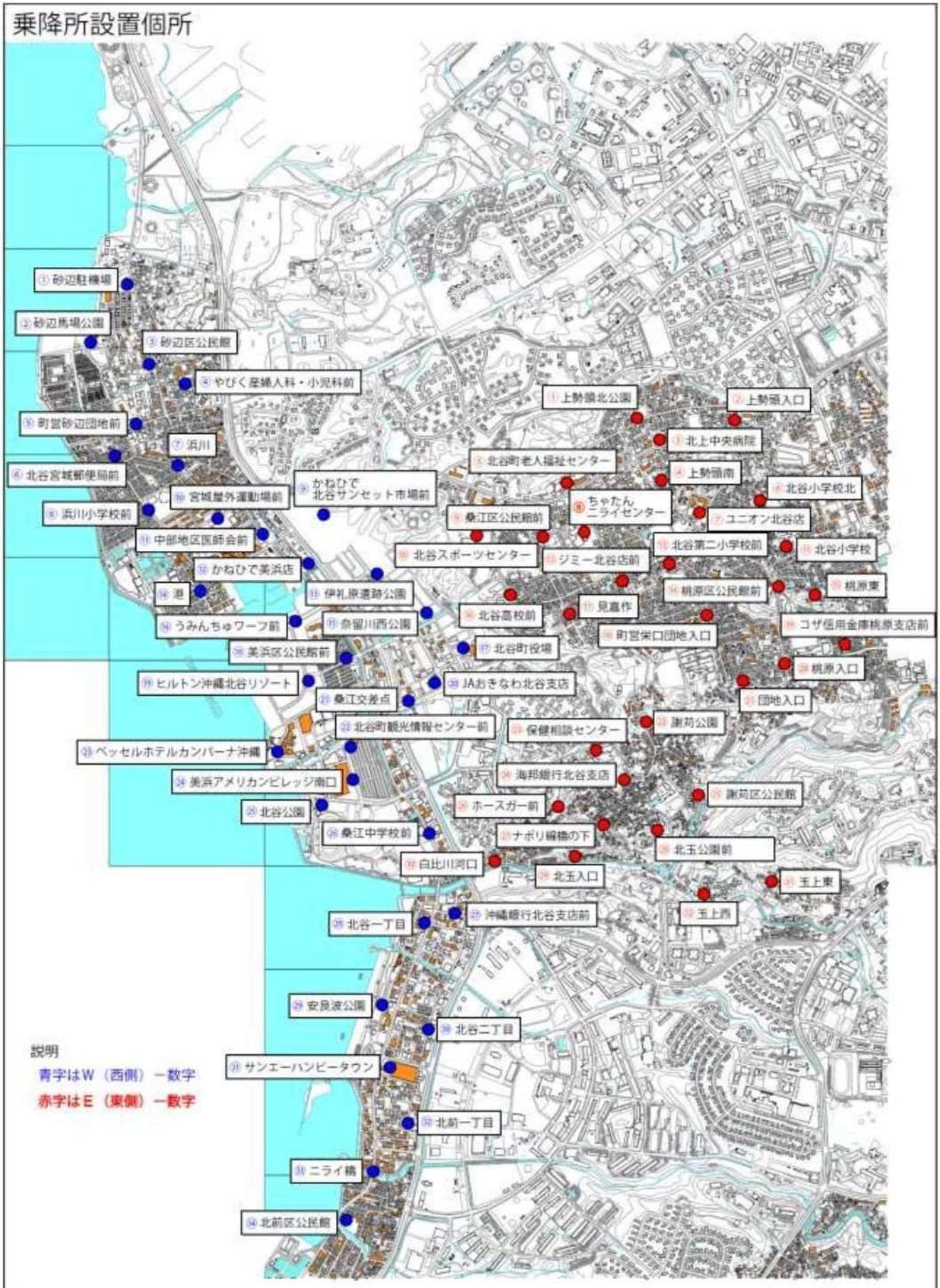
### ■北谷町コミュニティバスの運行サービス

運行日	毎日（12月30日から1月3日は運休）
運行時間	午前8時から午後6時まで（30分間隔）
乗降場	町内66箇所
運賃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人（中学生以上）200円</li> <li>・割引対象者 100円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者（65歳以上）とその介助者</li> <li>・障がい者手帳所持者、療育手帳所持者とその介助者</li> <li>・運転免許証自主返納者</li> <li>・小学生</li> </ul> </li> <li>・回数券（2,000円（200円券×11枚綴り）、1,000円（100円券×11枚綴り））</li> </ul>
電話受付時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日（12月30日から1月3日は除く）</li> <li>・8:00～18:00（利用日の1週間前から利用当日の30分前まで）</li> </ul>

### (参考) 北谷町コミュニティバスの運行概要

		デマンド型 (R3.7.1～)	路線定期型 (～R3.6.20)
運行サービス	ルート(エリア)	町内全域	北コース、南コース
	運行日	毎日	左記同様
	運行時間帯	午前8時乗車～午後6時到着	平日 8:00～17:48 土日祝 9:00～17:18
	運行便数	30分間隔	平日6便、土日祝5便
	停留所数	66箇所	北コース58箇所 南コース53箇所
	運賃	1回200円（高齢者、障害者等100円）	左記同様
予約方法	予約受付日時	利用日の1週間前から当日30分前まで	—
	予約時間	午前8時から午後6時	—

■北谷町コミュニティバス（デマンド型）の乗降所設置箇所



## ②利用実績及び収支状況

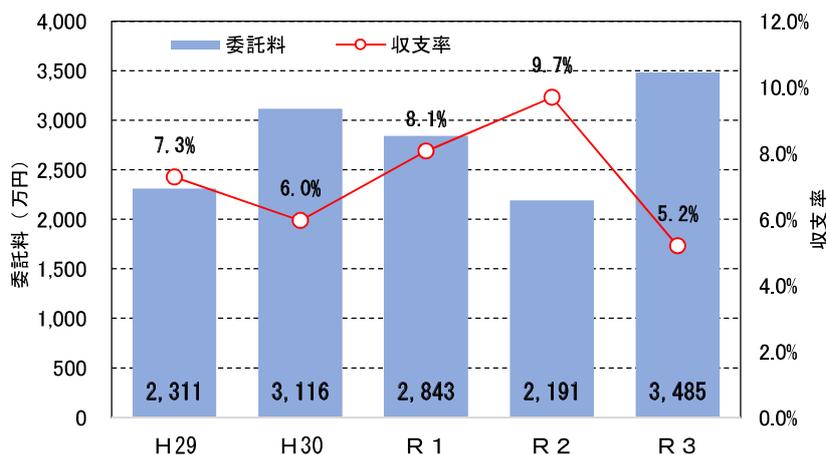
<p><b>ア) 登録状況</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録者数は令和3年8月が390人に対し、令和4年3月が1,016人と増加傾向となっている。</li> <li>性別は女性が約7割で、年代は10代以下が23.3%と最も多く、60代以上が42.1%を占めている。</li> </ul>
<p><b>イ) 利用状況</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年7月が1,062人/月に対し、令和4年3月が1,750人/月と増加傾向となっており、60代以上が7割弱と多い。</li> <li>利用者数は路線定期型（50.6人/日）と比較して、45.7人/日と若干減少している。</li> <li>乗降箇所はサンエーハンビータウン、美浜アメリカビレッジ南口、町営栄口団地入口、北谷町役場、ユニオン北谷店の順で多い。</li> <li>平日と比較して、土曜日は約8割弱、日曜日は約6割弱と少ない。</li> </ul>
<p><b>ウ) 収支状況</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行経費は路線定期型が約2,800万円に対し、デマンド型が約3,500万円と予約関連委託事務の増加により増加。</li> <li>収支率は路線定期型が8.1%、デマンド型が5.2%と悪化。</li> </ul>

※路線定期型が令和元年度（コロナ禍前）、デマンド型が令和3年度の実績

### ■ 1日平均利用者数の推移



### ■ 委託料及び収支率の推移



## (5) 美浜シャトルカート

北谷観光MaaS共同事業体は、令和3年12月よりヤマハ発動機㈱製の低速電動カートによるカーシェアリングの実証事業を開始しており、北谷町では平成29年度から経済産業省及び国土交通省で進めている高度な自動走行システムの社会実装に向けた研究開発・実証事業に参画している。

	公道ルート	海沿いルート
料金	無料	無料
運行日	毎日	土・日
運行間隔	30分間隔	20分間隔
運行時間	10:30~21:00	13:00~18:00
乗車定員	最大5名	最大5名



出典：北谷タウンマネジメント&モビリティサービス合同会社ホームページ

## (6) ミハマシェアカート

西海岸地域を対象に、有料でシェアカートを経験するためのサービスを行っている。

- ・料金…30分/800円
- ・貸出時間…10~21（最大利用5時間まで）
- ・乗車定員：大人4名



出典：北谷タウンマネジメント&モビリティサービス合同会社チラシ

## (7) タクシー

町内には2つのタクシー事業者が所在している。

### ■タクシー事業者概要

事業者名	所在地	保有車両台数
合資会社沖東交通北谷営業所	北谷町字伊平 424-1	39台
合資会社北谷交通	北谷町字桑江 487-6	16台



## 1-2-2 近隣市町村の公共交通等の運行状況

北谷町と近隣市町村として、沖縄市、北中城村及び中城村では定時定路線型の循環バスを運行しており、嘉手納町、宜野湾市では運行していない。

嘉手納町では、令和3年1月4日より「高齢者外出支援タクシー料金助成事業」を行っている。

### ■近隣市町村で運行中のコミュニティバス等の運行概要

自治体名	名称	運行形態	運行日	日運行便数	運賃
沖縄市	沖縄市循環バス	定時定路線型 ・西部ルート ・中部ルート ・北部ルート ・東部ルート	毎日（日、祝日、1/1～1/3 運休）	・西部ルート：9便 ・中部ルート：9便 ・北部ルート：7便 ・東部ルート：11便	・一般：200円 ・高校生以下の学生、65歳以上の方、障害のある方：100円 ・運転免許証を自主返納した方：50円 ※無料乗継券、回数券
北中城村	観光周遊バス「グスクめぐりん」実証実験※	定時定路線型	毎日	11便	・一般の方（小学生以上）、高齢者、障害をお持ちの方：100円 ・運転免許返納者、未就学児（保護者同伴）：無料
中城村	護佐丸バス	定時定路線型 《朝便》 ・久場琉大線 ・伊集普天間線 《日中便》 ・伊集回り線 ・久場回り線	平日（土日祝、慰霊の日、年末年始は運休）	《朝便》 ・久場琉大線：2便 ・伊集普天間線：2便 《日中便》 ・伊集回り線：5便 ・久場回り線：5便	・一般：200円 ・中学生、65歳以上、障害者：100円 ・小学生：50円 ※回数券有

※令和4年4月1日～令和6年3月31日（予定）

### ■嘉手納町・高齢者外出支援タクシー料金助成事業概要

対象者	以下の全ての条件に該当する方 ・70歳以上のみの世帯の方 ・1年以上前から嘉手納町に在住の方 ・他の移動支援サービスを利用していない方（嘉手納町高齢者外出支援事業等） ・自家用車を保有していない世帯の方 ・自身でタクシーの乗り降りができる方 ・町民税非課税世帯の方
助成内容	・1か月あたり500円の助成券6枚交付 ※助成額（500円）を超える金額は自己負担 ※助成券1回の乗車につき、1枚限りの利用
利用できる区間	乗り場または降り場どちらかが嘉手納町内
利用できるタクシー会社	株式会社比謝川タクシー

■ 沖縄市循環バスルート図

# 沖縄市循環バス 時刻表 & ルート図

## 利用料金

一般	200円	100
高校生以下の学生 65歳以上の方 障がいのある方	100円	100
運転免許証を 自主返納した方	50円	50

※乗車の際、学生証や運転免許証、運転経歴証明書、障害者手帳などの証明書の提示が必要になります。

- 北部ルート
- 中部ルート
- 西部ルート
- 東部ルート

それぞれのルートの  
詳しい情報は次のページ  
からさ〜!



### 無料乗継券について

別のルートへ無料で乗り継ぐための「無料乗継券」を配布いたします。  
ご利用を希望される方は、降車の際に運転手へお声掛けください。  
無料乗継券の利用は当日限り有効です。  
無料乗継券を利用できるバス停は★がある5カ所です。

さあ！まずは、  
乗ってみよう！



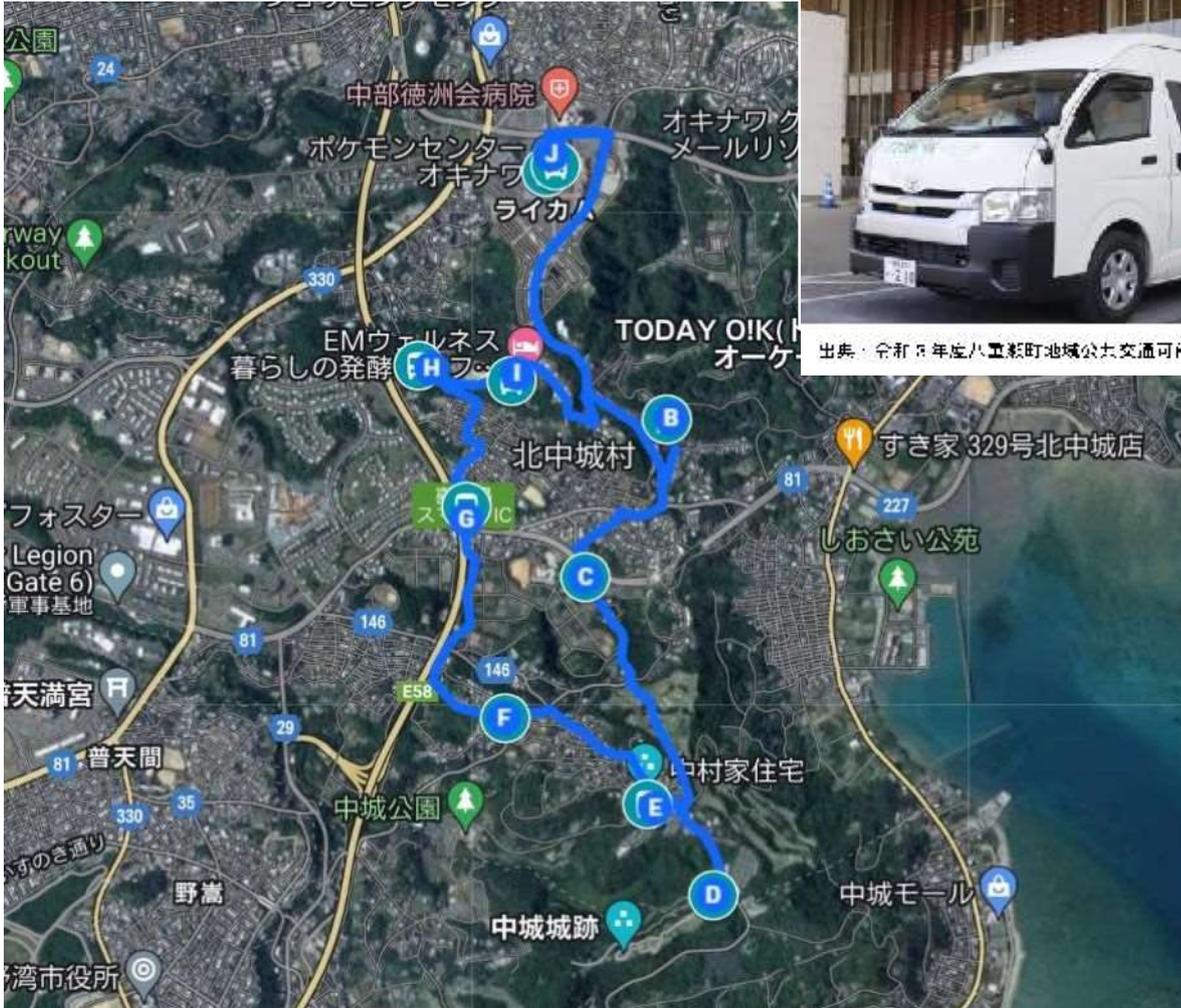
通勤・通学にも  
利用できそう！



買い物や通院  
にも使えそう！



■北中城村・観光周遊バス「グスクめぐりん」ルート図



出典：令和3年度八重瀬町地域公共交通可能性調査業務報告書

平日 バス時刻表											
① イオンモール沖縄ライカム	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:30	15:30	17:00	18:00	19:00	20:00
② 中央公民館	09:07	10:07	11:07	12:07	13:07	14:37	15:37	17:08	18:08	19:08	20:07
③ 北中城中学校前	09:11	10:11	11:11	12:11	13:11	14:41	15:41	17:13	18:13	19:13	20:11
④ 中城城跡(世界遺産)	09:15	10:15	11:15	12:15	13:15	14:45	15:45	17:17	18:17	19:17	20:15
⑤ 中村家住宅(国指定重要文化財)	09:17	10:17	11:17	12:17	13:17	14:47	15:47	17:19	18:19	19:19	20:17
⑥ パークサイド	09:20	10:20	11:20	12:20	13:20	14:50	15:50	17:22	18:22	19:22	20:20
⑦ 北中城村役場	09:24	10:24	11:24	12:24	13:24	14:54	15:54	17:27	18:27	19:26	20:24
⑧ あやかりの杜 <small>毎月曜日は閉園日のため 乗車できません。</small>	09:28	10:28	11:28	12:28	13:28	14:58	15:58	17:33	18:33	19:32	20:28
⑨ ホテル コスタビスタ沖縄	09:31	10:31	11:31	12:31	13:31	15:01	16:01	17:39	18:39	19:37	20:31
⑩ イオンモール沖縄ライカム	09:39	10:38	11:41	12:40	13:39	15:09	16:09	17:49	18:49	19:45	20:40

土・日・祝日 バス時刻表											
① イオンモール沖縄ライカム	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:30	15:30	17:00	18:00	19:00	20:00
② 中央公民館	09:07	10:07	11:07	12:07	13:07	14:37	15:37	17:08	18:08	19:08	20:07
③ 北中城中学校前	09:11	10:11	11:11	12:12	13:12	14:42	15:42	17:13	18:13	19:13	20:11
④ 中城城跡(世界遺産)	09:15	10:15	11:15	12:16	13:16	14:46	15:46	17:17	18:17	19:17	20:15
⑤ 中村家住宅(国指定重要文化財)	09:17	10:17	11:17	12:18	13:18	14:48	15:48	17:19	18:19	19:19	20:17
⑥ パークサイド	09:20	10:20	11:20	12:21	13:21	14:51	15:51	17:22	18:22	19:22	20:20
⑦ 北中城村役場	09:24	10:24	11:24	12:25	13:25	14:55	15:55	17:27	18:27	19:27	20:24
⑧ あやかりの杜 <small>毎月曜日は閉園日のため 乗車できません。</small>	09:28	10:28	11:28	12:29	13:29	14:59	15:59	17:31	18:33	19:33	20:28
⑨ ホテル コスタビスタ沖縄	09:31	10:31	11:31	12:32	13:32	15:02	16:02	17:34	18:39	19:39	20:31
⑩ イオンモール沖縄ライカム	09:40	10:39	11:41	12:51	13:46	15:14	16:14	17:41	18:49	19:49	20:40

■中城村・護佐丸バスルート図



## 1-2-3 補完公共交通の現状把握

### (1) 通学バス

北谷町教育委員会では、北玉幼稚園・小学校への通園・通学を目的とした通学バスを運行しており、利用児童数は149名で、財政負担額は4,006千円（運行委託料3,140千円、燃料費558千円、その他308千円）となっている。



### (2) 介護タクシー

町内に所在がある介護タクシー事業者は5社で、利用は予約優先となっており、運賃とは別に乗降ヘルプやリクライニング移動料、ガイドサービス料等介護者に必要なサービスにも対応している。

#### ■介護タクシー事業者一覧

事業者名	所在地	許可年月日	車両数
介護タクシースマイル	北谷町字吉原 1002-8	平成 18 年 4 月 17 日	1 台
介護移送サービスちゅうぶ	北谷町字吉原 645-3	平成 18 年 7 月 26 日	1 台
ケアタクシーサービス花花	北谷町字宮城 1-286	平成 22 年 8 月 23 日	1 台
ベル・エキップ 合同会社	北谷町字吉原 103-1-202	平成 24 年 2 月 23 日	1 台
株式会社ブレイクスルー. m	北谷町字北谷 2-6-6	平成 24 年 5 月 7 日	1 台

#### 【対象となる旅客】

- ア 身体障害者福祉法第4条にいう「身体障害者」
- イ 介護保険法第19条第1項及び第2項にいう「要介護者」及び「要支援者」
- ウ ア及びイの他、肢体不自由者、内部障害、精神障害、知的障害等により単独での移動が困難な者であって、単独では公共交通機関を利用することが困難な者
- エ 消防機関又は消防機関と連携するコールセンターを介して、患者等運送事業者による「搬送サービスの提供を受ける患者」
- オ 上記ア～エに掲げる者の付添人

### (3) デイサービス

デイサービス（通所介護）は、介護を必要とする方が自宅で生活しながら施設に日帰りを通い、日常生活上の支援や機能訓練等を受けることが可能な事業所として、町内で 11 事業者が行っている。

#### ■デイサービス事業者一覧

事業者名	運営会社	所在地	サービス開始日
北谷町社会福祉協議会居宅介護事業所	北谷町社会福祉協議会	北谷町字吉原 26 番地 6	平成 12 年 4 月
株式会社 琉球メディカルズ通所介護事業所	株式会社 琉球メディカルズ	北谷町字桑江 400 番の 2	平成 12 年 9 月
指定通所介護事業所 和	有限会社 めぐみ産業	北谷町字吉原 1178 番地	平成 13 年 11 月
通所介護たまき	医療法人八重会	北谷町字上勢頭 837-8	平成 15 年 10 月
介護支援事業所ケルビム	有限会社ケルブ	北谷町字吉原 628-11	平成 18 年 3 月
ケアプランステーション まほろば	有限会社 まほろば	北谷町字桑江 575 番地 5	平成 20 年 6 月
デイサービスまほろば吉原	有限会社まほろば	北谷町字吉原 790-15	平成 25 年 5 月
デイサービスまほろば桑江	有限会社まほろば	北谷町字桑江 575-5	平成 25 年 8 月
デイサービスちやたん	合同会社 トップ・ビレッジ	北谷町字桑江 479 番地 8	平成 26 年 1 月
デイサービスセンタークレパス	株式会社シルバーサポート・グラッドホーム・クレパス	北谷町字桑江 287 番 2 グラッドホーム・クレパス	平成 26 年 11 月
リハビリ特化リハビックス北谷	合同会社 iRecovery	北谷町字伊平 281 番地 IGL00 1 階	平成 27 年 4 月

### (4) 移動販売車

移動販売車は「えぐち商店」と「池田屋」で行っており、えぐち商店は地区全体が傾斜地で、店舗がないため、買物支援事業として平成 26 年 1 月から行っている。

○えぐち商店：栄口区公民館駐車場で販売。毎週金曜日午前 10 時～

○池田屋（豆腐屋）：週 1 回（地域により異なる）、午前中



### (5) 病院送迎バス

病院送迎バスとして、中部徳洲会病院で運行している。

○運行日：平日・土曜日

○コース名（町内）・便数：沖縄市・北谷コース：6 便※1、読谷・嘉手納コース：4 便※2

※1：土曜日は 5 便まで運行、※2：土曜日は 3 便まで運行

■中部徳洲会病院

(沖繩市・北谷コース)



(読谷・嘉手納コース)



出典：中部徳洲会病院ホームページ

(6) その他事業所送迎車

施設名	運行日	コース名・便数
北谷スポーツセンター	平日・土曜日	沖繩市線、嘉手納線、読谷線、浜川線、普天間線 ：2～4便
川畑自動車学校	平日・土曜日※	北谷方面・9便
沖繩アミークスインターナショナル	平日	往路1便、復路2便

※町内のみ、12月～3月のみ土曜日運行

■川畑自動車学校・北谷方面



出典：川畑自動車学校ホームページ

## 2 上位・関連計画におけるまちづくりの方向性の整理

### (1) 国土交通省・第2次交通政策基本計画

#### 第2次交通政策基本計画の概要(令和3年度～令和7年度)

国土交通省

<令和3年5月28日閣議決定>

#### 我が国の課題

○人口減少・超高齢社会への対応 ○デジタル化・DXの推進 ○防災・減災、国土強靱化 ○2050年カーボンニュートラルの実現 ○新型コロナ対策

#### 交通が直面する課題

○地域におけるモビリティ危機  
(需要縮小による経営悪化、人手不足等)  
○サービスの「質」の低迷

○デジタル化、モビリティ革命等の停滞  
○物流における深刻な労働力不足等

○交通に係る安全・安心の課題  
(自然災害、老朽化、重大事故等)  
○運輸部門での地球温暖化対策の遅れ

+

#### 新型コロナウイルス感染症の影響

(旅客の輸送需要の大幅減少、テレワーク等の普及、デジタル化の進展、電子商取引(EC)市場の進展、訪日意識の浸透 等)

#### 今後の交通政策の基本的方針

危機を乗り越えるため、多様な主体の連携・協働の下、あらゆる施策を総動員して取り組み

**A.誰もが、より快適で容易に移動できる、生活に不可欠な交通の維持・確保**

**B.我が国の経済成長を支える、高機能で生産性の高い交通ネットワーク・システムへの強化**

**C.災害や疫病、事故など異常時にこそ、安全・安心が徹底的に確保された、持続可能でグリーンな交通の実現**

#### <新たに取り組む政策等>

- ・「事業者の連携の促進」等による地域の輸送サービスの維持確保
- ・公共交通指向型の都市開発(TOD)
- ・大都市鉄道等の混雑緩和策の検討(ダイナミックプライシング等)
- ・MaaSや更なるバリアフリー化推進
- ・多様なモビリティの普及(小型電動モビリティ、電動車いす等)等

#### <新たに取り組む政策等>

- ・公共交通のデジタル化、データオープン化
- ・運輸行政手続のオンライン化
- ・物流DX実現、労働環境改善等の構造改革、強靱で持続可能な物流ネットワーク構築
- ・自動運転車の早期実用化、自動運航船、ドローン、空飛ぶクルマ等の実証・検討
- ・陸海空の基幹的な高速交通網の形成・維持
- ・インフラシステムの海外展開 等

#### <新たに取り組む政策等>

- ・事業者への「運輸防災マネジメント」導入
- ・災害時の統一的な交通マネジメント
- ・交通インフラのメンテナンスの徹底
- ・公共交通機関の衛生対策等への徹底
- ・「安全運転サボカー」の性能向上・普及
- ・働き方改革の推進による人材の確保・育成
- ・脱炭素化に向けた取組(港湾・海事・航空分野、物流・人流分野)等

持続可能で強靱、高度なサービスを提供する「次世代型の交通システム」へ転換

1

## 第2次交通政策基本計画の目標、施策

国土交通省

**A.誰もが、より快適で容易に移動できる、生活に不可欠な交通の維持・確保**

**B.我が国の経済成長を支える、高機能で生産性の高い交通ネットワーク・システムへの強化**

**C.災害や疫病、事故など異常時にこそ、安全・安心が徹底的に確保された、持続可能でグリーンな交通の実現**

**目標① 地域が自らデザインする、持続可能で、多様かつ質の高いモビリティの実現**

- ・地域公共交通の維持確保の取組
- ・新型コロナの影響を踏まえた支援
- ・MaaSの全国での実装
- ・多様なニーズに応えるタクシー運賃等

**目標② まちづくりと連携した地域構造のコンパクト・プラス・ネットワーク化の推進**

- ・まちづくりと公共交通の連携強化
- ・徒歩、自転車も含めた交通のベストミックス実現
- ・スマートシティの創出 等

**目標③ 交通インフラ等のバリアフリー化、ユニバーサルデザイン化の推進**

- ・バリアフリー整備目標の実現(旅客施設、ホームドア、車両等)
- ・「心のバリアフリー」の強化
- ・新幹線の車椅子用ブリススペース 等

**目標④ 観光やビジネスの交流拡大に向けた環境整備**

- ・インバウンドの受入環境整備
- ・地域での快適な移動環境整備
- ・移動そのものの観光資源化 等

**目標① 人・モノの流動の拡大に必要な交通インフラ・サービスの拡充・強化**

- ・整備新幹線、リニアの整備促進
- ・基幹的な道路網整備、四車線化
- ・国際コンテナ戦略港湾政策の推進
- ・三大都市圏等の空港の機能強化、コロナ禍での航空ネットワークの維持 等

**目標② 交通分野のデジタル化の推進と産業力の強化**

- ・行政手続のオンライン化
- ・交通関連情報のデータ化・標準化
- ・港湾関連データ連携基盤「サイバーポート」の構築
- ・自動運転の実現に向けた開発等
- ・無人航空機による荷物配達実現
- ・海事産業の国際競争力強化
- ・インフラシステムの海外展開 等

**目標③ サプライチェーン全体の徹底した最適化等による物流機能の確保**

- ・物流分野のデジタル化や自動化・機械化の導入、各種要素の標準化
- ・取引環境改善、共同輸配送・倉庫シェアリングの推進、再配達削減
- ・物流ネットワークの構築
- ・内航海運の生産性向上、船員の働き方改革 等

**目標① 災害リスクの高まりや、インフラ老朽化に対応した交通基盤の構築**

- ・インフラの耐震化、津波・高潮対策等
- ・台風襲来時の船舶の走船事故防止
- ・TEC-FORCEの機能拡充・強化
- ・BCP策定・防災訓練の実施(道の駅、空港、港湾)
- ・インフラ・車両・設備の老朽化対策 等

**目標② 輸送の安全確保と交通関連事業を支える担い手の維持・確保**

- ・新型コロナの衛生対策等の支援
- ・安全な自動車の開発・実用化・普及
- ・運輸安全マネジメントの充実
- ・交通事業の働き方改革推進による人材の確保・育成 等

**目標③ 運輸部門における脱炭素化等の加速**

- ・次世代自動車の普及促進
- ・公共交通の利用促進(MaaS普及等)
- ・グリーン物流の実現
- ・エコエアポートなど航空の低炭素化
- ・カーボンニュートラルボートの形成
- ・ゼロエミッション船の商業運航 等

各施策には、数値目標(119のKPI)を設定

2



## (2) 沖縄県

### ①新・沖縄21世紀ビジョン基本計画（令和4年5月）

【計画の期間】 令和4年度～令和13年度

#### 【施策展開の基本的指針】

「安全・安心で幸福ができる島」の形成

#### 【施策展開の基本方向】

①平和で生き生きと暮らせる

「誰一人取り残すことのない優しい社会」の形成

②世界とつながり、時代を切り拓く

「強くしなやかな自立型経済」の構築

③人々が惹きつけ、ソフトパワーを具現化する

「持続可能な海洋島しょ圏」の形成

#### 【将来像】

①沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して

②心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して

③希望と活力にあふれる豊かな島を目指して

④世界に開かれた交流と共生の島を目指して

⑤多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して



#### 【基本施策】 基本施策3

(12) 持続可能な発展と県民生活を支える社会基盤の高度化及びネットワークの形成

○シームレスな交通体系の整備

- ・シームレスな乗り継ぎ環境の構築
- ・体系的な道路ネットワークの構築
- ・沖縄都市モノレールの機能強化
- ・鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入
- ・過度な自家用車利用からの転換



### (3) 北谷町

#### ①第六次北谷町総合計画・基本構想（令和4年3月）

**【計画期間】** 令和4年度から令和13年度まで（10年間）

**【まちづくりの基本理念】** 『ニライの都市（まち）』

～自然と人間が調和した、創造性豊かな活力ある民主的な地域社会～

**【将来像】** 1人から始まる 広がる 大きな輪 みんなで育む北谷町

**【まちづくりの基本目標】**

①笑顔でふれあい、多分かを認め合う平和を愛するまち

～平和・基地・人権尊重・男女共同参画～

②あなたは北谷の宝です ～健康・福祉・社会保障～

③多様性と共に新しい今を創造するまち ～産業・跡地利用・雇用～

④まじゅん 未来をつなぐ エコ美らタウン ～居住・安全安心・自然環境～

⑤たのしく ゆたかに たくましく やさしく 生きる

～子育て・教育・スポーツ・文化～

5つの基本目標を実現するために

協働のまちづくりと行財政運営 ～参画・協働・行財政運営～

#### 《第六次北谷町総合計画・前期基本計画（計画期間：5年間）》

**【施策4-2】** 道路・交通ネットワークの充実

**【施策⑤（公共交通関連）】** 公共交通機関の確保・利用促進

《施策の方向性》

「北谷町地域公共交通網形成計画（素案）」を軸とした「北谷町地域公共交通計画」を策定します。また、自家用車から公共交通への転換、道路交通の円滑化を図るため、「自転車利用促進計画」の策定を検討します。コミュニティバスによる交通弱者・観光客等の移動環境の確保・整備に努めます。また、コミュニティバスの収支率向上のため、車外広告の実施など運賃収入以外の財源の確保について検討します。

《成果指標》

指標	基準値 (令和2年度)	目標値 (令和8年度)
町民アンケート調査「道路・交通ネットワークの充実」の満足度	37%	46%
コミュニティバス実利用者数	200人	400人

#### ②北谷町都市計画マスタープラン（平成19年3月） ※現行計画を記載

**【計画の目標年次】** 平成33年度（15年後）

**【将来都市像】** 人々の夢と笑顔が集まり、海風が明るい大地をかけめぐる「ニライの都市」

**【都市づくりの基本目標】**

①新しい中心市街地の形成によりまちがひとつになり、活発に人・地域・情報の交流が進むまち

②にぎわいと持続的な活力にあふれるまち

③生活者の視点に立った快適で質の高い住環境があるまち

④人と自然が共生し、循環型社会の実現が進むまち

⑤受け継がれる歴史・伝統と新しい文化が融合するまち

⑥みんなが共に支えあい、「協働」のまちづくりが進むまち





### 【道路・交通網の整備方針（公共交通網の整備・充実→バス路線網）】

大人から子どもまで、町民も来訪者も誰もが気軽に目的地へ行けるように、利用者のニーズや市街地整備の状況に考慮したバス路線網の充実を検討し、関係機関との調整を進めます。

また、都市コア及び地域間を結ぶ町内の交通網の充実を図るために、道路整備による交通網の構築にあわせた新しい公共交通網について検討します。

### ③第1次北谷町観光振興計画（改訂版）（令和2年3月）

【計画期間】 平成26年度～令和5年度（10年間）

前半期：平成26年度～平成30年度、後半期：令和元年度～令和5年度

#### 【観光振興ビジョン】

沖縄ウォーターフロント・リゾート 北谷

一生の思い出に残る色々な魅力が散りばめられた美しい観光都市

#### 【基本方針】

①北谷ブランドのアピール

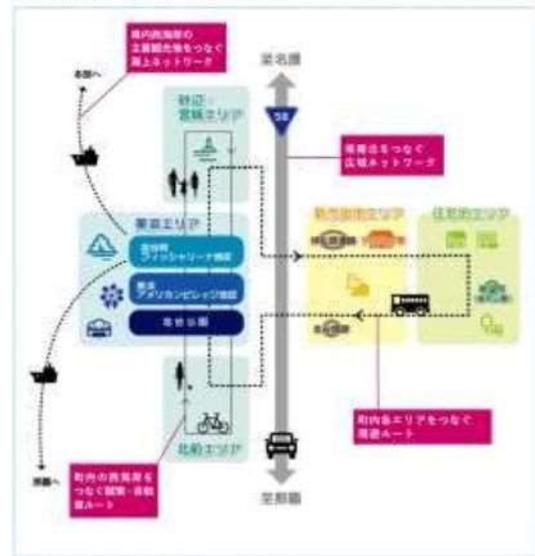
②北谷観光のネットワーク形成

砂辺・宮城エリア、美浜エリア、北前エリアからなる北谷の西海岸地域のさらなる進化を目指すとともに、国道58号よりも東側のエリアとの連携も見据え、北谷町全体での観光地域づくりを目指します。

③情報発信・研究開発

④観光まちづくり推進体制の確立

【北谷観光のネットワークイメージ】



#### 【基本施策】交通アクセスの充実

##### 【施策メニューと主な取り組み内容】

###### ①交通渋滞対策の推進

- 西海岸地域の交通対策（交通処理・駐車場再編計画）の検討及び段階的实施
- 交通管理者（警察）との協議による交通の安全性・円滑性を確保するための交通規制

###### ②駐車場の充実

- 道路交通標識及び多言語による施設案内標識の設置
- 駐車場案内看板・案内システム（満車・空車の誘導表示等）の整備
- 駐車場の効率的な運営のための管理者の一元化（美浜地区、北谷町フィッシャリーナ地区）
- 駐車場収容能力の向上及び町営駐車場の有料化の検討
- 駐車場の適正利用の推進

###### ③周遊アクセス確保のための域内交通の整備

- 地域コミュニティバス（C-バス）の活用検討推進
- 浜川漁港、北谷町フィッシャリーナ地区やビーチ等を結ぶ周遊船運航の検討
- 米軍基地の駐車場利用可能性の検討

###### ④サイクルロード・散策道（街歩き）の整備検討

- サイクルロード、散策道（街歩き）の整備（北前地区～北谷町フィッシャリーナ地区）
- レンタサイクルポートの増設及びサービスの向上

###### ⑤西海岸歩行者ネットワーク整備事業の推進

- ウェルネスツーリズムや健康増進活動の実施

#### ④北谷町西海岸地域サンセットビューライン構想（平成 31 年 3 月）

約 7 km の美しい海岸線と商業・リゾート施設に抱かれた西海岸地域の更なる進化を目指すため、現在取り組んでいる事業や検討している事業を有機的に結びつけるよう、公・民の連携した 8 つの取組みを位置付けている。

##### 【8つの取組み事業】

- 魅力ある景観創出（全域）
- 西海岸歩行者ネットワークの整備
- フィッシャリーナ・漁港区域の拡充
- サンセットビーチ改良事業
- 北谷公園の機能拡充
- 安良波公園の改良
- 砂辺国交省国有地の活用
- 美浜駐車場の戦略的活用

##### 【全域】

- 交通の円滑化、道路の改良
  - ・渋滞緩和
  - ・交通情報の発信等
  - ・新たな域内交通の仕組みづくり
  - ・歩きたくなる道づくり
- 快適で安心・安全な環境設備
  - ・「Wi-Fi」など通信環境の整備
  - ・外国人観光客等受入れ環境の整備
  - ・防犯設備の整備



#### ⑤美浜駐車場の戦略的活用構想（平成 31 年 3 月）

##### 【開発の方向性】

《長期目標と段階的取組みを包含する将来ビジョン》

美浜地区の発展に寄与してきた駐車場機能の拡充及び再編バス網の結節点と連携した整備の早期実現を目指す。さらに将来の周辺開発等との整合を図りながら最終目標として公共公益機能や民間収益機能も視野に入れたサンセットビューライン構想の中核的施設となることを目指す。

《短期的な再編バス網結節点》

「国道 58 号沿いにバスペイを設置し、美浜駐車場に駐機場等を設置する案」の評価が高いと考えられるが、さらに、詳細な検討を行い、結節点の位置の検討を行う。



### 3 北谷町に関わる公共交通関連の会議体の整理

北谷町に関わる公共交通関連として、以下のような会議体がある。

#### 【沖縄県生活交通確保維持協議会】

路線バスの補助対象系統を対象に、サービス・利便性の向上による利用者確保、利用状況に応じた運行形態の見直し等の協議を行う会議。

《メンバー》

県内市町村、バス事業者（沖縄バス、琉球バス交通等）、内閣府沖縄総合事務局、沖縄県

#### 【中部市町村連携交通会議】

中部圏域における公共交通の現状や課題を認識し、併せて、名護と那覇を結ぶ鉄軌道による骨格軸とフィーダー（支線）交通とが連携する利便性の高い公共交通ネットワークの構築に向けた公共交通の有機的連携による移動利便性の向上、交通の円滑化を図るための任意の会議。

《メンバー》

宜野湾市、沖縄市、うるま市、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、中部広域市町村圏事務組合、沖縄県、バス事業者

#### 【北谷町地域公共交通活性化協議会】

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 59 号）第 6 条第 1 項の規程に基づき、地域公共交通計画の策定及び実施に関し必要な協議を行う協議会。

《メンバー》

内閣府沖縄総合事務局、沖縄県中部土木事務所、沖縄県、沖縄警察署、バス事業者（沖縄バス、琉球バス交通）、タクシー事業者、一般社団法人沖縄県バス協会、私鉄沖縄県労働組合連合会、一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会、北谷町老人クラブ連合系、北谷町自治会長連絡協議会、北谷町商工会、北谷町観光協会、町民、学識経験者

#### 【北谷町地域公共交通会議】

道路運送法（昭和 26 年法律第 183 号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する会議。

《メンバー》

内閣府沖縄総合事務局、沖縄県中部土木事務所、沖縄警察署、バス事業者（沖縄バス、琉球バス交通）、タクシー事業者、一般社団法人沖縄県バス協会、私鉄沖縄県労働組合連合会、一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会、北谷町老人クラブ連合系、北谷町自治会長連絡協議会、北谷町商工会、北谷町観光協会、町民、学識経験者